

2026年2月10日

各 位

会社名 株式会社カイオム・バイオサイエンス
代表者名 代表取締役社長 小池 正道
(コード: 4583 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営企画室長 美女平 在彦
(TEL. 03-6383-3561)

**2025年12月期業績の前期実績との差異、創薬支援事業業績と業績予想との差異
並びに営業外費用の計上に関するお知らせ**

2025年12月期（2025年1月1日～2025年12月31日）における業績と、前期実績値との差異、及び創薬支援事業の業績予想値との差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2025年12月期第4四半期会計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）におきまして、下記のとおり営業外費用を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年12月期業績と前期実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 780	百万円 △1,030	百万円 △1,019	百万円 △1,020	円 銭 △17.54
当期実績 (B)	593	△979	△989	△982	△14.47
増減額 (B-A)	△187	51	30	37	
増減率 (%)	△24.0	—	—	—	

(差異の理由)

2025年12月期業績におきましては、売上高は前事業年度対比で187百万円の減収となりました。これは主に、前事業年度において旭化成ファーマ株式会社とのライセンス契約締結により受領した契約一時金を創薬事業の売上高に計上したことによるものであります。

また、各段階利益につきましては、営業利益・経常利益・当期純利益のいずれも前年より赤字幅が縮小いたしました。これは主に、治験用の製剤製造費用等の計上額が前事業年度よりも減少したこと等によるものであります。

2. 2025年12月期創薬支援事業業績と業績予想との差異

	売上高
業績予想 (A)	百万円 500
当期実績 (B)	593
増減額 (B-A)	93
増減率 (%)	18.6

(差異の理由)

創薬支援事業の業績予想では創薬支援事業の売上高500百万円のみを業績予想数値として公表をしておりましたが、同事業における2025年12月期実績は売上高593百万円となり、前事業年度比15百万円増・業績予想額を93百万円超過いたしました。これは主に、当事業年度に生じたバイオシミ

ラービジネスにかかる収益を、創薬支援事業の売上高に計上したことによるものであります。

3. 営業外費用の計上

(1). 営業外費用の内容

当社は 2025 年 12 月期第 4 四半期会計期間において、第 23 回新株予約権の発行の際に要した価格算定費用及び弁護士費用等の発行諸費用について新株予約権発行費として 7,027 千円を営業外費用に計上いたしました

(2). 業績に与える影響

本件は、本日公表の「2025 年 12 月期決算短信」に反映しております。

以上